

2 段湾曲式 携帯鼻咽喉ファイバースコープ

ENT-30DA08



ポータブル観察に最適な携帯型スコープ
従来品にはない、2段階のわん曲により、
気管後壁の不顕性誤嚥を容易に検出。



国立大学法人
東京医科歯科大学

摂食嚥下リハビリテーション学分野
戸原 玄 教授 監修

わん曲操作部



製品の特徴



スタンダードなJ字型のわん曲構造では、咽頭内披裂より気管後壁への垂れ込みを直視することは困難でした。S字型のわん曲構造を可能とすることで、咽頭内から気管内の観察が容易に実施でき、気管後壁の不顕性誤嚥を直視にて検出が行なえるようになります。



オプション



LED携帯光源
RLED-30

医療機器届出番号：12B1X10015000035

仕様

ENT-30DA08			
有効長	300mm	視野方向 (前方視)	0°
先端部径	φ3.2mm	わん曲部1 上 (UP)	40°
軟性部径	φ3.2mm	わん曲部1 下 (DOWN)	40°
挿入部最大径	φ3.9mm	わん曲部2 上 (UP)	90°
視野角	80°	わん曲部2 下 (DOWN)	90°

販売名：携帯2段湾曲内視鏡

医療機器認証番号：304AFBZX00017000

株式会社 **町田製作所**

医療器営業部
〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子1-15-12
TEL. 04-7165-3083 FAX. 04-7165-3093
<http://www.machida-eds.co.jp>

(061A)202310B (H)Printed in Japan.